

地域	岐阜県 高山市	認定日	平成21年12月10日	通巻番号	4 - 21 - 048
----	---------	-----	-------------	------	--------------

④新規用途開拓による地域農林水産物の需要拡大、ブランド向上

## 有機栽培の高糖度とうもろこしで作ったこだわりプリンの製造・販売事業

特別栽培の高糖度とうもろこしを原料にして自然の甘さを活かした「とうもろこしプリン」、並びにどぶろく特区で造る自家製どぶろくの粒々感が特徴の「とうもろこしどぶろくプリン」を製造・販売する。

### ➤ 連携体

**農林漁業者** (有)まごころふれあい農園(農業)

寒暖差のある高地で有機肥料を使い農薬不使用の特別栽培で、糖度21度の甘いとうもろこしを生産する。また、糖度を低下させない輸送を行う。

**中小企業者** (有)ポテンシャル農業研究所(食料品製造業)

加熱後もとうもろこしの甘さが失われない独自製法によりプリンを製造・販売する。また、米本来の旨みや甘味を引き出し、スイーツに適したどぶろくを製造し、それを加えたプリンを製造・販売する。

**連携参加者** (株)ネクステック(無店舗小売業)

**サポート機関等** 高山北商工会、地域活性化支援事務局

### ➤ 連携の経緯

(有)ポテンシャル農業研究所は、こだわりの食材を活用した商品を自社レストランや店舗で提供しており、平成20年には、提供商品の差別化を図るため、どぶろく製造免許を取得し、自家製のどぶろくを活用した有機野菜のスイーツ類を製造・販売してきた。また新商品開発にあたり、自社レストランの人気メニュー「コーンスープ」の新展開としてプリンを考案。しかしながら、自然の甘さを活かしたプリンの開発には、糖度の高いとうもろこしが必要となった。そこで、気候立地を活かし、特別栽培で高糖度とうもろこしを生産する(有)まごころふれあい農園と連携に至った。



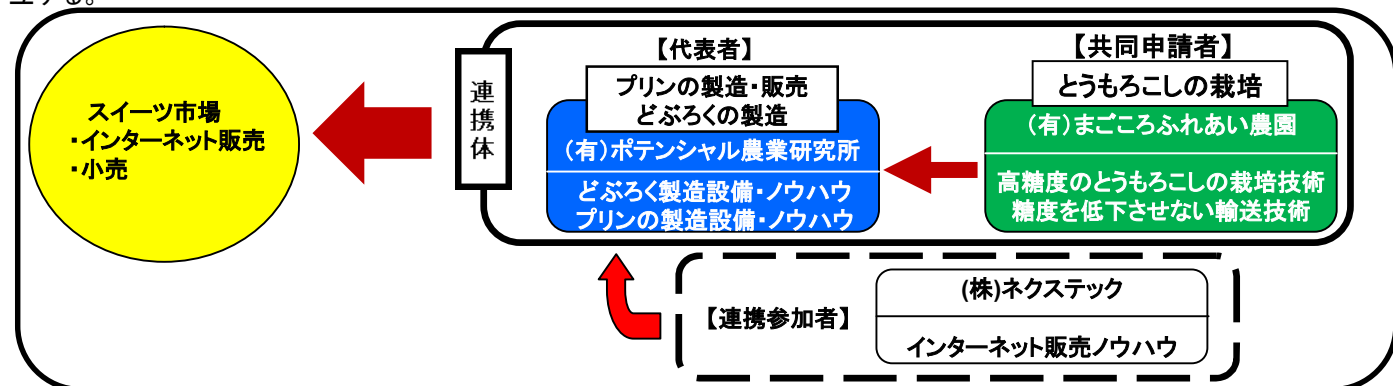
### ➤ 連携に当たっての課題や工夫等

(有)ポテンシャル農業研究所は、加熱するととうもろこしの甘さが失われる等の課題を克服する製造方法を確立し、自然の甘さを活かしたプリンと、スイーツに最適などぶろくを製造し、粒々感が特徴のプリンを製造・販売する。一方、(有)まごころふれあい農園は、高糖度とうもろこしの生産にあたり、気候立地の優れた圃場の確保や品種選定、栽培方法、糖度を低下させない出荷方法を確立する。さらには、遊休農地の有効利用を図りながら安定供給体制を確立する。



【とうもろこしどぶろくプリン】

【とうもろこしプリン】



### ➤ 連携による効果

**農林漁業者** 5年で453万円の売上高増加、遊休農地の有効利用

とうもろこしの新たな需要開拓により、遊休農地の有効利用による栽培面積拡大及び売上高向上が期待される。

**中小企業者** 5年で2,077万円の売上高増加、とうもろこしの新たな需要開拓による地域活性化

新たなスイーツの開発により、自社レストランのデザートメニューの充実とスイーツの新たな販路拡大で売上高増加が期待される。

### ➤ 代表企業等の連絡先

企業等名：(有)ポテンシャル農業研究所  
 T E L : 0577-53-3811  
 E - m a i l : poteal@ebony.plala.or.jp

所在地：高山市一之宮町1775-1  
 F A X : 0577-53-3588  
 ホームページ：http://www.16.plala.or.jp/poteal